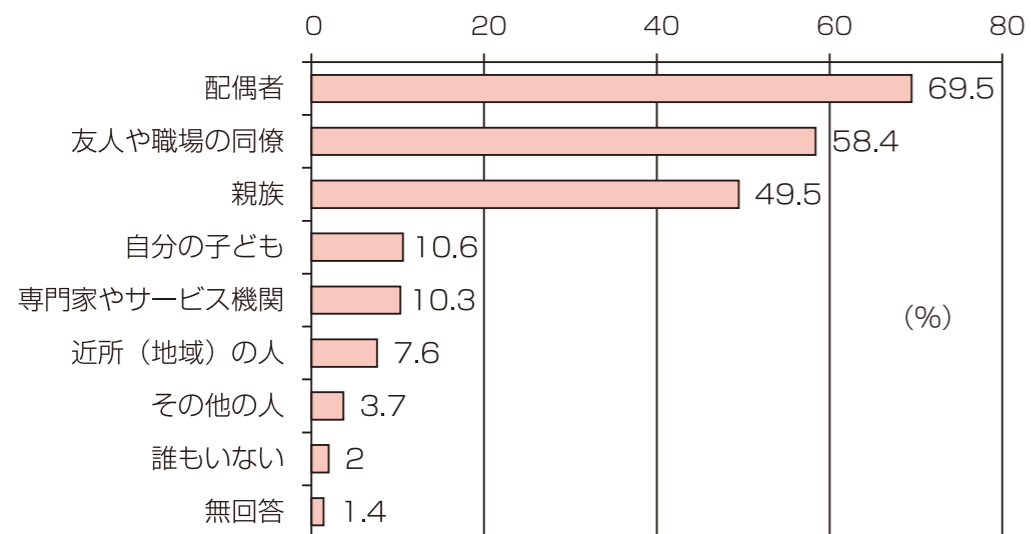


子どもについての悩みや心配事がある時、頼りにする人や機関
(対象：中学3年生の保護者)



資料：内閣府「親と子の生活意識に関する調査」(平成23年度)

子育ての悩みや不安について

■ 市区町村の子育て担当課

■ すこやか教育相談(大阪府教育センター)

<http://www.osaka-c.ed.jp/sukoyaka/>

電話 06-6607-7362 受付 月～金 9:30～17:30
(祝日・年末年始は除く)
Eメール sawayaka@edu.osaka-c.ed.jp 受付 24時間(回答は後日)
FAX 06-6607-9826 受付 24時間(回答は後日)

■ 児童相談所

● 大阪府子ども家庭センター

月～金 9:00～17:45

池田	072-751-2858	豊中市・池田市・箕面市・豊能町・能勢町
吹田	06-6389-3526	吹田市・高槻市・茨木市・摂津市・島本町
中央	072-828-0161	守口市・枚方市・寝屋川市・大東市・門真市・四條畷市・交野市
東大阪	06-6721-1966	八尾市・柏原市・東大阪市
富田林	0721-25-1131(代)	富田林市・河内長野市・松原市・羽曳野市・藤井寺市・ 大阪狭山市・太子町・河南町・千早赤阪村
岸和田	072-445-3977	岸和田市・泉大津市・貝塚市・泉佐野市・和泉市・高石市 泉南市・阪南市・忠岡町・熊取町・田尻町・岬町

● 大阪市子ども相談センター 06-4301-3100 月～金 9:00～17:30 大阪市

● 堺市子ども相談所 072-245-9197 月～金 9:00～17:30 堺市



「まじわる」

■ エピソード

優子さんは真弓ちゃんを連れて、チラシで見た育児サークルを初めてたずねました。活動場所のコミュニティセンターに行ってみると中から大きな笑い声。

優子：「わー、明るそー。こういうのってなんだかイヤなんだよね。でも、勇気を出してっと。おはようございまーす。」

サークルの人：「おはようございます。あら？初めての方ね。どちらから？」

優子：「〇〇町から来ました。」

サークルの人：「まあ、それなら今村さんのご近所ね。ご存じ？今村さん。」

優子：「いやー。引っ越してきたばかりなんで…。」

サークルの人：「そうなの。今村さんは今日は来ていないようだから、また紹介するわね。

さあ、そんなところに立ってないでこちらにどうぞ。たくさんお友だちがいるわよ。さあいらっしやい。お母さんはこちらで、名前と連絡先を書いてくださいね。」

優子：「はあー…」

とりあえず見学だけさせてもらおうと来てみたのですが、ずるずると参加することになってしまいました。

それから1ヶ月。真弓ちゃんが喜ぶので、あれからずっと来ているのですが、優子さんはどうもうまくなじめません。今日はとうとうどうしても家の用事があるのでと言って、真弓ちゃんだけを置いて帰って来てしまいました。

優子：「私ってもともと大勢の人と話すのががてなんだよね。話題がないし、話していてもこちらのアラ探しをされている気がするのよ。子どもどうしはすぐに仲良くなれるけど大人はそうはいかないわ。」

玄関に誰かが来ました。

今村：「こんにちは。」

優子：「こんにちは。あっ真弓。まあ、もうそんな時間だったんですか。迎えに行くのをすっかりしていましたわ」

今村：「いや、今日は雨も降りそうだし、少し早く



切り上げるようになったのよ。ついでだったんで真弓ちゃんもいっしょに帰ってきたのよ。」

優子：「まあ、わざわざすみません。お茶でもいかがですか。」

今村：「せっかくだけど、私もこれから食事の用意があるのよ。

じゃ、真弓ちゃん、さよなら。またね。」

優子：「ありがとうございました。」



優子さんのひとりごと…

●あー、びっくりした。
 はやく終わるなんて言って
 なかったじゃない。今村さんだって、
 ひょっとして本当に用事かどうか
 見に来たんじゃ…。
 それに、みんなはずっと同じサークルに
 いて人間関係ができあがっているし…。
 何だか入っていく余地なんか
 ありゃしない。もうやめようかな…。



話しあいのポイント

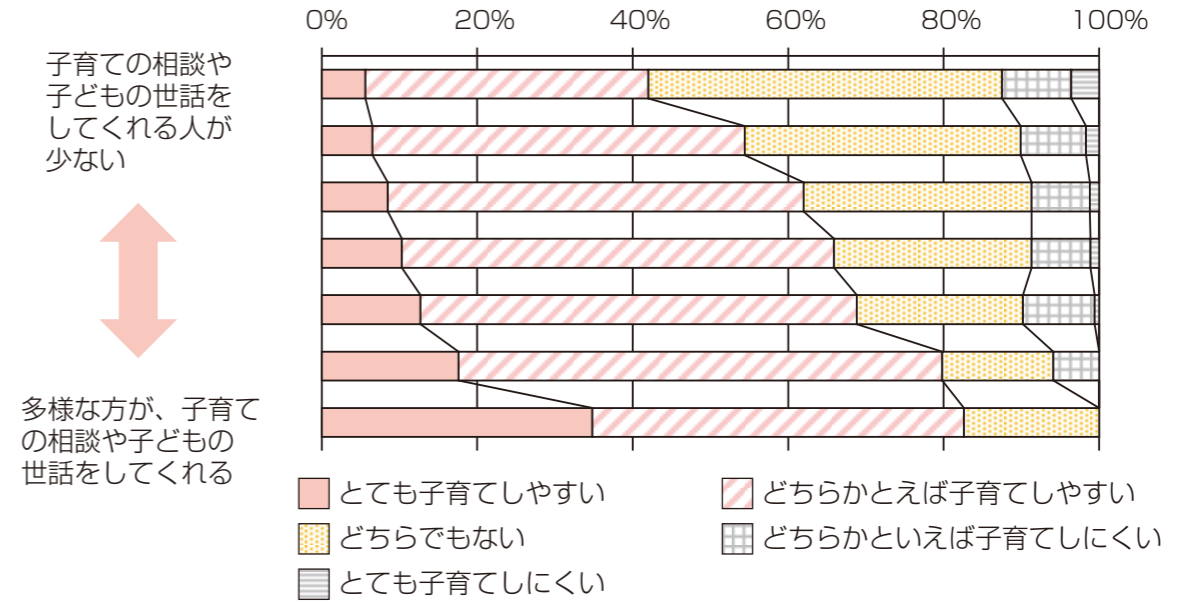
●エピソードを読んで気になるところはどこでしょうか？

●優子さんの考え方について共感できるところ、違うなと感じるところはどこでしょうか？

参考資料

子育ての相談や子どもの世話をしてくれる人の多様さと
 子育てのしやすさ（対象：子どもをもつ夫婦）

※子育ての相談や子どもの世話をしてくれる人：夫（妻）、親、親族、友人、近所の人、職場の人、地域の子育て支援拠点等の公的施設の人から選択



資料：内閣府「都市と地方における子育て環境に関する調査」（平成23年度）

交流・体験

「親となるための準備期」の参加者との交流

- 思春期の子どもたちの気持ちや、親に対する思い、乳幼児と接してみても感じたことなどを聞いてみましょう。
- あなたの子育ての体験や気持ちを伝え、親の思いについて話しあってみましょう。

